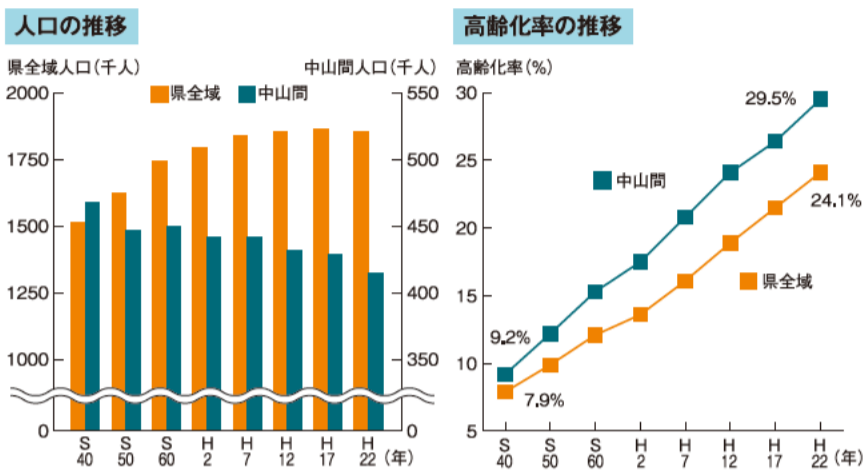


# みんなで守り伝えていこう 三重の農山漁村



## 三重の農山漁村が消える？

三重県は山、里、海の自然に恵まれ、それぞれの地域に個性豊かな農山漁村が残っています。ただ、農林水産業の低迷などから都市へ出て行く人も増え、人口減少や少子高齢化が急速に進む中、このままではこうした大切な農山漁村が消えていってしまう可能性があります。



中山間：農林統計区分で中山間農山村地域として分類されている地域を、旧69市町村単位で集計したもの。  
(出典) S40～12……三重県統計室「総人口(総数:国勢調査)」「老年人口(65歳以上)」  
H17、22……国勢調査データから抽出

## 農山漁村の役割

農山漁村が果たしている役割は、単に農林水産物の生産・提供だけではなく、お金には表れない、さまざまな役割を果たしています。



- 国土の保全(土壌浸食、土砂崩壊、洪水の防止など)
- 水源養成(水量の安定、地下水の養成など)
- 自然環境の保全(有機性廃棄物の分解活用、生物生態系の保全など)
- 良好な環境の形成(日本の原風景の保全、優良農地の動態保全など)
- 文化の継承(芸能や祭りなど伝統文化の保存)
- いやし機能(潤いややすらぎの場の提供) など

## 都会に暮らす人にも農山漁村は大切です

都会に暮らしている人も、農山漁村へ行くと、このような効果があります。

### 子ども

- 米や野菜・魚などの食べ物がどうやって作られ、とられているのを知り、食の大切さが分かる(食育)。
- 地元の方との交流を通じて、絆の大切さを実感できる。
- 自然の素晴らしさを実感できる。
- 学習への関心、意欲が高まる。

### 大人

- ストレスから解放されて、リラックスできる。
- 自然や景観、地元の方との交流を通して心の豊かさを取り戻すことができる。
- 安全・安心で新鮮な食材の料理を食べることができる。
- 農山漁村の良さ、伝統、文化を再発見できる。

## 農山漁村を守るために がんばっている人たちがいます

そんな農山漁村の集落が消えてしまわないように、少しでも元気になるように、県内各地において、次のような取り組みが行われています。

- 取り組みの一例
- 地元産品の販売**  
 (ふれあいの駅うりばう/いなべ市)
- 農家レストランの営業**  
 (夢古道おわせ/尾鷲市)
- 農家民宿の営業**  
 (農家民宿 風庵/伊賀市)
- 都市との交流**  
 (南伊勢町体験ワールド/南伊勢町)

## 県ではこのような取り組みをしています

県では、都市と農山漁村の交流を促進することで、地域内での雇用の場や所得機会の確保を図り、中山間地域が活性化し、集落が持続・自立していくことをめざして、次のような取り組みを行っています。

- 「三重の里いなか旅のススメ」の冊子やHPを通じて、三重の農山漁村情報を発信します。



ホームページ  
三重の里  
いなか旅のススメ  
<http://www.sato.pref.mie.lg.jp/>

- 「三重の里ファン」を増やし、農山漁村でがんばる人々を応援します。
- 都市との交流を通じて、農山漁村での雇用の場や所得機会の確保を支援します。
- アドバイザー派遣、体験指導者育成、農家民宿開業支援などを行い、地域力の向上を支援します。
- 農山漁村で子どもたちを受け入れる体制を整備し、子どもたちに農山漁村生活体験を提供します。

そこに住む人だけでなく、都市に住む人も、訪れること、交流を持つことを通じて、みんなで大切な三重の農山漁村を守っていきましょう。

## 中山間地域活性化 シンポジウム

三重県の中山間地域は過疎化・高齢化などの多くの課題に直面しています。中山間地域を元気にするには何をすべきか、講演やパネリストから報告される食、交流、生活の事例を参考に、皆さんで話し合い、考えましょう！

**日時** 平成23年12月3日(土) 13時～16時

**会場** 松阪市産業振興センター 3階 研修ホール  
(松阪市本町2176番地)

**参加費** 無料【事前申込制】詳しくはホームページをご確認ください  
<http://www.pref.mie.lg.jp/MURAS/HP/>

**募集人員** 150人

**内容**

**基調講演** 地域を変える官民学連携の試み  
～あなたのまちが輝くために必要なこと～  
いしざかとくのり  
三重大学人文学部准教授 石阪督規さん

**パネルディスカッション(パネリストからの事例報告)**

- コーディネーター 石阪督規さん
- パネリスト 松井まつみさん(尾鷲市天満浦地区、天満浦百人会副理事長)  
近藤正治さん(いなべ市古田地区、ほうすけクラブ代表)  
大石正幸さん(松阪市宇気郷地区、柚原自治会事務局長)

**三重県農水商工部 農山漁村室** TEL 059-224-2551 FAX 059-224-3153  
電子メール [muras@pref.mie.jp](mailto:muras@pref.mie.jp) URL <http://www.sato.pref.mie.lg.jp/>

## イベントガイド

**公開考古講座第5回**  
かわらいがよ  
**川原井瓦窯からみた奈良時代の瓦生産**

第5回公開考古講座は、鈴鹿市加佐登町にあった伊勢国分尼寺の瓦を焼いた川原井瓦窯の瓦をもとに、奈良時代の瓦作りの方法や技術について分かりやすく解説します。

**日** 12月17日(土) 13時30分～15時  
**場** 県埋蔵文化財センター 嬉野分室  
(松阪市嬉野川北町501)  
**問** 県埋蔵文化財センター 嬉野分室  
TEL 0598-42-5886  
URL <http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/maibun/>



**県立博物館「正月飾りづくり体験」**

参加者がわらをない、飾りをつけて、直径20cmほどのリース状の正月飾りをつくります。対象は小学生以上。(4年生以下は保護者と製作)

**日** 12月17日(土) 13時30分～16時  
**場** 県立博物館(〒514-0006 津市広明町147-2)  
**料** 200円 定員20名 ※応募者多数の場合は抽選  
**申** 往復はがきに参加希望者(3名まで)の住所前年年齢と代表者電話番号を記入して博物館へ応募。  
12月9日(金)必着。  
**問** 県立博物館 TEL 059-228-2283  
URL <http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/haku/>

**企画展 「世界遺産を歩く ～サンティアゴ・デ・コンポステーラへの道～」**

熊野古道と同じ道の世界遺産に登録されている、サンティアゴ・デ・コンポステーラへの道を取り上げ、年間約10万人以上が訪れる道の魅力に迫ります。入館無料

**日** 12月23日(金・祝)～平成24年2月19日(日)  
※12月31日、1月1日は休館  
**場** 県立熊野古道センター企画展示室・特別展示室  
**問** 県立熊野古道センター  
TEL 0597-25-2666  
URL <http://www.kumanokodocenter.com>

**おもしろ!? 自然科学教室**

摩訶不思議な実験や科学工作など、体験を通して自然科学を楽しく身近に学ぶことができる教室です。

**日** 平成24年1月14・28日、2月11・25日 隔週土曜日 10時～13時  
**場** 県立鈴鹿青少年センター  
**料** 各回1,000円(昼食付) 定員30名(小学校5・6年対象)  
※応募者多数の場合は抽選  
**申** 12月6日(火)～23日(金・祝)17時必着  
**問** 県立鈴鹿青少年センター TEL 059-378-9811  
URL <http://www.mie-sports.or.jp/suzukayc/>  
※申込方法等、詳細についてはお問い合わせください。

**そうぶんのキャンドルナイト**

そうぶんのキャンドルナイト  
**日** 12月23日(金・祝) 日没～20時30分  
みんなで遊び初め! そうぶんの正月  
**日** 平成24年1月5日(木) 11時～15時  
**場** 県総合文化センター(津市一身田上津部田1234)  
**問** 県総合文化センター総務部 TEL 059-233-1105  
URL <http://www.center-mie.or.jp/>  
※イベントの詳細内容はホームページをご覧ください。

**みんなで遊び初め! そうぶんの正月**

子ども環境講座  
**「エコ・クッキング ～豆腐づくりに挑戦～」**

- 豆腐づくりで出る「おから」も捨てずに、もうひとつ「おから」ができるということ。
- 炒り豆(節分豆)を料理に再利用できること。
- エコの大切なひとつは残さず食べるということ。などを親子で実践して勉強します。

**子ども環境講座 「エコ・クッキング ～豆腐づくりに挑戦～」**

**日** 平成24年1月28日(土) 10時～13時  
**場** 鈴鹿市内 ※受講者には、後ほど場所等をご連絡します。  
**料** 500円(材料費) 定員30人(小学校4年生以上と保護者)  
※応募者多数の場合は抽選  
**申** 平成24年1月5日(木)までに下記まで申込必着。  
**問** 県環境学習情報センター  
TEL 059-329-2000 FAX 059-329-2909  
E-mail [info@eco-mie.com](mailto:info@eco-mie.com) URL <http://www.eco-mie.com>

**三重県政策部 広聴広報室** TEL 059-224-2788 FAX 059-224-2032 電子メール [koho@pref.mie.jp](mailto:koho@pref.mie.jp) URL <http://www.pref.mie.lg.jp/>